

ATMの向こうに

広がっていたのは、

地球を破壊し、

人びとを傷つける

お金の流れだつた。

気候変動を

深刻化させる

石炭火力発電、

児童労働を伴う

パーム油生産への

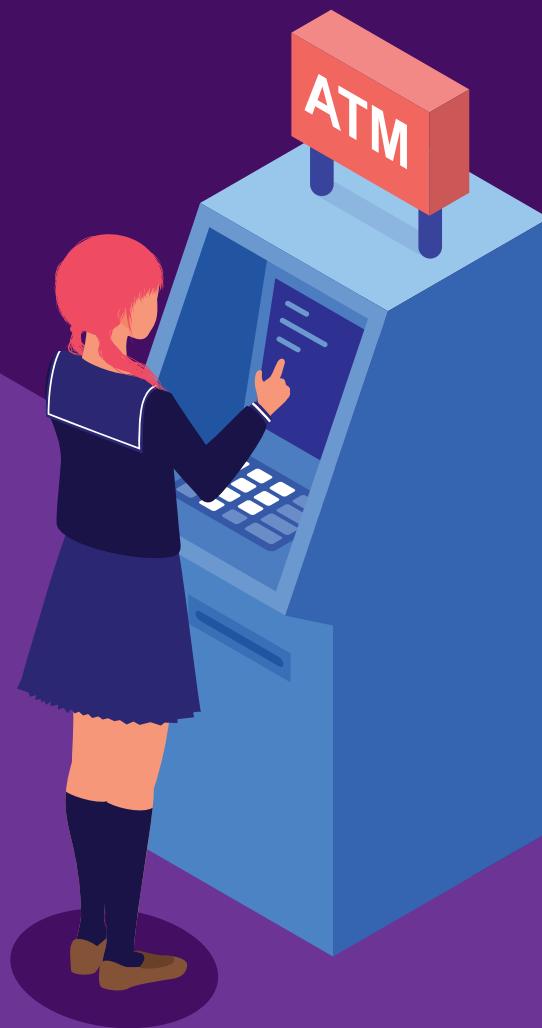
資金提供を続ける

日本のメガバンク。

銀行を利用する

私たちに問われている

選択とは？



どこに行ってる、私のお金？

世界をめぐるお金の流れと私たちの選択

監修 Fair Finance Guide Japan 監督 山口勝則 制作 アジア太平洋資料センター(PARC) 2021年／DVD／カラー35分(予定)

PARC VIDEO & DVD

国際理解・国際協力・環境教育・消費者教育に役立つDVDです。マスコミが伝えない世界各国の人びとの声、社会のしくみについてお伝えします。

もとをたどれば、私たちの預けたお金一。 自分のお金の使われ方に、 私たちは声を上げなければいけない。

私たちの暮らしに欠かせない銀行。お金のやりとりを容易にするため、将来に備えるため、私たちは預金口座を作ります。しかし、銀行に預けた私たちのお金は、私たちの知らないところで、さまざまな事業に用いられています。

気候危機の脅威を前に世界で呼びかけられている、化石燃料からの脱却。ところが、世界の大銀行は、再生可能エネルギーへの投融資の一方で、それをはるかに上回る額を化石燃料に投融資し続けていました。日本の銀行も例外ではありません。インドネシアでは化石燃料の中でも最も二酸化炭素排出の多い石炭火力発電所の建設が、いまも日本の銀行のお金で進められています。

私たちのお金が人権侵害に加担してしまっているケースもあります。身近な加工食品に含まれるパーム油を生産するある農園で発覚した女性のタダ働きや児童労働。ところが、問題発覚後も日本の銀行はこの企業への融資を継続しました。私たちはモノの消費を通じてだけでなく、銀行に預けたお金を通じてこうした問題に関わりを持っています。

こうした現実の一方で、投資に対する責任という考え方方はすでに定着しつつあります。お金を運用する銀行に社会的責任があるように、お金を預ける私たちにも、よりよいお金の使われ方を銀行に求めていく責任があるのではないでしょうか？

Highlight 作品ハイライト



銀行の収入の半分以上を占めるのが「資産運用収益」。銀行は、私たちから預かったお金を企業に貸したりして、社会のさまざまな事業にお金を回すことで、自身の利益を得ている。銀行を選んでお金を預けることで、実は私たちも間接的に投資を行っている。



インドネシア・チレボン県で住民の反対を押し切って進められている石炭火力発電所事業。何十年にもわたり大量の温室効果ガスを排出することになるこの事業に、日本のメガバンク3行が約500億円もの融資を行っている。お金を預ける私たちに責任はないのか？



過酷な労働で知られるパーム油の生産。ある大手企業の農園では、過剰なノルマを課すことでの労働者とその家族に違法な労働を強いていた。ところが、環境・人権に配慮したパーム油生産の支援を掲げる日本の銀行は、問題発覚後もこの企業に資金提供を続けている。



「たとえ本当にわずかでも自分が預けたお金がクラスター爆弾の製造に使用されていたら、それは許容できない。」目加田説子さん（地雷廃絶日本キャンペーン）たちはクラスター爆弾製造企業への融資をやめさせるキャンペーンを展開し、日本の銀行業界を動かした。



平田仁子さん（気候ネットワーク）は、「金融機関は社会の中に根付いているビジネスだから、私たちがどういう風に見ているかを気にする」と語る。社会や環境に配慮したよりよい投融資を行うよう、私たちが銀行に求めていくことが変化の根っこを握るのだという。



どこにってる、 私のお金？

世界をめぐるお金の流れと私たちの選択
2021年／DVDまたはオンラインでストリーミング視聴／
カラー35分(予定)／解説資料集付き

一般価格 4,500円+税

図書館価格:15,000円+税

上映会を開きませんか？

全国各地での上映会開催を呼びかけています。
地域やグループでぜひ企画ください。

- 事前にDVDをご購入ください
- DVD代金と別に、上映料(1回1万円+税)×上映回数がかかります。
- 詳しくはPARCのウェブサイトをご覧ください。
- オンライン上映会をご希望の方は事務局にご相談ください。

DVDのご購入・上映会開催申込み・お問い合わせは



特定非営利活動法人
アジア太平洋資料センター
(PARC)

PARC

検索

TEL

03-5209-3455

E-mail

office@parc-jp.org

<http://www.parc-jp.org/>

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-7-11 東洋ビル3F FAX: 03-5209-3453